

地球地図ラスタ作成ツールの利用にあたって

国土地理院応用地理部環境地理課

地球地図ラスタ作成ツール（国土地理院技術資料 D1-725）は地球地図プロジェクトの一環として作成される地球地図ラスタデータの土地被覆・植生（樹木被覆率）の作成を行うソフトウェアです。

インストール方法や動作要件などの詳細については操作マニュアルを参照してください。

【更新履歴】

v.1.0.1（2015-02-01）OSGeo4W パッケージの変更に伴うソフトウェア及び操作マニュアルの修正

【注意事項】

- * ソフトウェア、操作マニュアル、チュートリアル動画、サンプルデータ（以下まとめてコンテンツという）の著作権は国土地理院に属します。
- * 操作マニュアルでは日本域を例としてチュートリアル形式で作成方法を説明しています。一度通してチュートリアルを行ってみた後で、マニュアル中の説明を参考に途中のコマンドを適切に変更して自国の範囲を解析することをお勧めします。
- * チュートリアル動画は操作マニュアルの内容を視覚的に説明する目的で作成されたが、操作マニュアルの内容をすべて網羅しているわけではありません（操作マニュアルの 2 章～5 章に対応するものが入っている）。そのため基本的には操作マニュアルの内容に沿ってチュートリアルを進め、わかりにくい箇所についてはチュートリアル動画を参照してください。
- * チュートリアルで使用するデータとして日本域のトレーニングデータが格納されています。トレーニング領域のデジタイズによる取得の手間を省く目的で作成しました。（日本域のトレーニングデータの取得からやってみたい場合は、そのやり方も操作マニュアル中に説明されています）
- * チュートリアルで使用するデータのフォルダには、日本域における試行の最終成果（土地被覆及び植生）のサンプルも格納されています。
- * 予告なくコンテンツを改良する場合があります。

【利用規約】

- * 利用にあたっては、下記ルールに同意したものとみなします。
- * 法令、条例又は公序良俗に反する利用を禁じます。
- * 操作マニュアル、チュートリアル動画、サンプルデータを引用するなどして利用する場

合、出典を明記してください。また、ソフトウェアを利用して作成した解析結果（ラスターデータ等）については出典の明記は必要ありませんが、解析結果を論文・報告書等で発表する場合は出典を明記してください。

出典表記の方法（例）：“地球地図ラスタ作成ツール ver.1.0, Copyright © 2014 国土地理院”

* 自由にコンテンツを編集して利用することができますが、上記と同様に、出典の明記をし、編集を行ったことを明記してください。下記に例を示しますので参考としてください。また、編集した情報をあたかも国土地理院が作成したかのような態様で公表・利用することは禁止します。

コンテンツを編集して利用する場合の出典表記の方法（スクリプトを編集したものを利用して作成した解析結果を論文・報告書等で発表する場合の例）：“地球地図ラスタ作成ツール ver.1.0, Copyright © 2014 国土地理院”を編集して作成したスクリプトを用いて作成

* 自由にコンテンツ、又はコンテンツを編集したものを再配布することができます。ただし、この **Readme.txt** ファイルを添付することを条件とするほか、特にコンテンツを編集したものを再配布する場合は、出典の明記とは別に、編集を行ったことを明記してください。下記に例を示しますので参考としてください。また、編集した情報をあたかも国土地理院が作成したかのような態様で公表・利用することは禁止します。

コンテンツを編集して再配布する場合の出典表記の方法（操作マニュアルを編集したものを再配布する場合の例）：“地球地図ラスタ作成ツール ver.1.0, Copyright © 2014 国土地理院”を編集して作成した操作マニュアルを含む

* コンテンツ中で第三者が著作権その他の権利を有しているもの（See5 ソフトウェアなど）については、その権利を侵害しないようにしてください。

* 国土地理院はこのソフトウェアは現状のまま（as is）提供されることを前提とし、実行したことによる損害について、国土地理院は何ら責任を負うものではありません。

【問い合わせ先】

* もし上記の内容でご不明な点がある場合は、国土地理院環境地理課地球地図担当まで、下記のフォームよりお問い合わせください。

<https://geoinfo2.gsi.go.jp/contact/Inquiry2.aspx?pcode=1005&bcode=100507&mcode=10050702>